



事業紹介

まんなかで日本をリード
~未来の暮らしの礎を築く~

道路

名古屋環状2号線(名古屋西~飛島)名古屋西JCT

国道138号須走道路・御殿場バイパス(西区間)



道路の新設・改築
(東海環状自動車道 岐阜IC)

愛知・岐阜・三重の3県を結ぶ東海環状自動車道の整備により、広域的にもっと便利になります。道路沿線には、自動車産業をはじめとする企業進出が進み、「ものづくり中部」がもっと元気になる等、道路の整備により物流ネットワークの強化をはじめ、防災機能の確保、地域間の連携を支援しています。



大規模な工事

国だからできる大規模な工事を経験することにより、技術者として幅広い知識を得ることができ、皆さんの成長に繋がります。



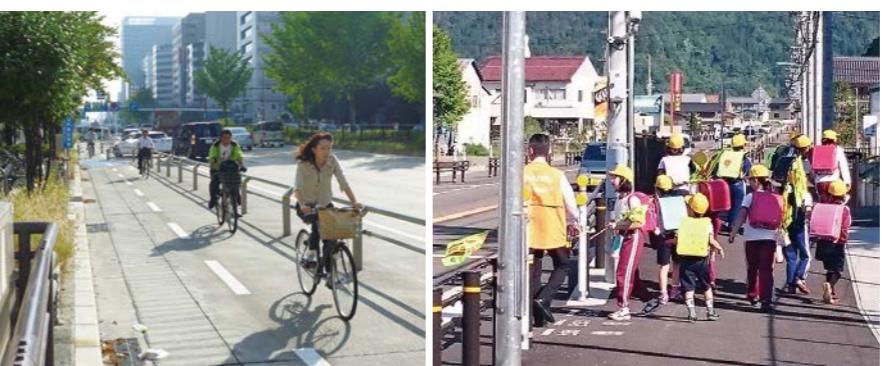
道の駅

「道の駅」は、休憩、情報発信、地域連携、防災拠点の機能を有し活力を生むため、地域と連携して整備しています。



道路の維持管理

誰もが安心して道路を利用できるよう、道路巡回、清掃、除雪等の日常的な維持作業や、施設点検の結果を踏まえた計画的な補修工事、大規模災害に備えた防災対策等により、日々の暮らしを支えています。



安全対策

歩行者、自転車、自動車など、道路を利用するすべての皆様が、交通事故のリスクを低減できるよう、自転車道、歩道整備等の交通安全対策を実施しています。



けんせつ小町
「チーム愛」*

幅広い業種・世代の女性技術者の交流を図る等、女性が働きやすい建設現場の環境整備に取り組んでいます。

*愛知県道事務所の取り組みとして、事務所職員と建設企業の女性技術者で結成



平成28年度入省／土木

道路部 計画調整課

富田 実菜美

私はいま、「道の駅」「日本風景街道」といった、「道路」を地域づくりの舞台として活かそうと頑張っている地域を支援する仕事をしています。

誰もが一度は訪れたことがあるであろう「道の駅」は、新鮮な農産物などが買える観光施設という印象を持つ方が多いと思います。しかし、道路利用者の休憩所、情報提供の場として整備された道路施設のひとつであり、災害時には自衛隊等の活動場所や避難所としても役割を果たします。

一口に「道路」と言っても、さまざまな機能や施設を持つため、多方面から事業に携わることができます。これまで、道路管理や新設の工事発注なども経験し、仕事の成果が現場で目に見えるカタチとなることは、大きな達成感とやりがいに繋がるとともに、道路事業の魅力だと強く感じています。ぜひみなさんも、私たちと一緒に道路事業から中部地方を盛り上げていきませんか。



平成29年度入省／行政

道路部 路政課

田中 一成

私は、道路上に電気・ガス・水道等のライフルラインや沿道店舗の看板等を設置する際に必要な「道路占用許可」等の事務を担当しています。道路占用の分野では、多様なニーズに対応するための「特例制度」が打ち出されます。最近では、「コロナ占用特例」として、感染症対策や沿道飲食店等を支援するため、原則認めていない路上利用（テラス営業、テイクアウト販売）を可能としています。私は、地方公共団体等の関係機関と調整し、中部地方での施策の展開を推進しています。

道路行政は、時代の情勢によって目まぐろしく変化します。そのため、道路法や関連通達等を正確に解釈し対応することが大変ですが、それ以上にやりがいを感じています。全国の整備局の方々と意見交換をする機会が多く、良い経験を積んでいます。

私は、生まれ育った中部地方の安全・安心な生活を支える役割を担うこの職場が大好きです。ぜひ、みなさんもチーム整備局の一員となり、一緒に頑張りましょう！